

2020年11月22日

地区コミッショナー経由
地区委員長
地区役員各位
団委員長各位
隊長各位

日本ボーイスカウト千葉県連盟
県連盟コミッショナー 片寄 朗

スカウト活動における新型コロナウイルス感染への対応について（注意喚起）

日頃からスカウト運動にご尽力を頂き、心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症については、本年8月第1週をピークとして減少が続いた後、ほぼ横ばいでありましたが10月以降増加傾向となり、11月以降はその傾向が強まっています。千葉県内では、新たに109人が新型コロナウイルスに感染したと11月21日に発表されました。1日当たりの県の発表数で、初めて100人を超えた19日の106人を上回り過去最多を更新し、特に20歳以下の感染者が増加する傾向にあります。3連休初日からワーストの数字となり、県疾病対策課は「感染経路不明の市中感染が広がっている」と危機感を募らせています。

一般の社会的な状況では、感染状況は急速な広がりを見せ、クラスター（感染集団）も多様化している様子がありますが、すべての行動を制限するのではなく、新型コロナウイルス感染症を拡げないための注意として、3つの密（密閉・密集・密接）を避けることに加え、「感染リスクが高まる5つの場面^{*}」での注意が呼びかけられており、正しく恐れることが大切だと考えます。

このたび、日本連盟の活動ガイドラインの一部修正されましたので、あわせてご確認ください。また、今後、各地域（自治体）で対応に関する要請がある場合は、その要請に応えることとします。引き続き、各自治体、地域とも連携した対応をお願いいたします。感染症対策を講じた活動を行うことはいうまでもなく、地域において否定的な評価や評判が広まることのないようレピュテーションリスク等についてもお考え頂くようあわせてお願いいたします。

最後に、特に活動においてご配慮いただきたい点、また、関連情報などをまとめましたので、ご確認をお願いいたします。

世界中の仲間も共に、この局面を乗り越えようと努力しています。**Scouting Never Stops**一歩みを止めず、進んでいきましょう。

※「感染リスクが高まる 5つの場面」・・・感染が高まる①飲酒を伴う懇親会等、②大人数や長時間におよぶ飲食、

③マスクなしでの会話、④狭い空間での共同生活、⑤居場所の切り替わりといった場面

記

<活動における配慮事項>

1. 地域の感染拡大状況を注視し、スカウトたちの安全を第一に考えた活動を行う。
2. 活動内容の変更や延期、中止を視野に入れ、地域社会における感染拡大のリスクを高めないように努める。
3. 関係者全員（スカウト、指導者、ご家庭など）が、「新しい生活様式」の徹底に努める。

<感染拡大の可能性がある場合>

1. 感染リスクはゼロにならないことを前提として、スカウト活動に関連した活動で、感染が拡大した、もしくは拡大の可能性が疑われるような事態があった場合は、関係者は各組織を通じた連絡(団→(地区)→県連盟→日本連盟)を速やかに行う。
2. この際に、感染者及びその家族等への差別・偏見・誹謗中傷などが生じないよう十分にサポートする。

<スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン>

ガイドラインで引用している文部科学省の『「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準』が更新されていることから内容を更新されています。

「スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」2020.11.20.22 ver03.1

https://www.scout.or.jp/member/covid19_scout_guideline/

<千葉県 3連休における新型コロナウイルス感染拡大防止のための皆さまへのお願い(11月20日)>

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/soti26.html>

以上

《参考通知》

- ・ 「スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」の一部改訂について(2020年7月10日)
- ・ 「新型コロナウイルス感染への対応について(第10報)」(2020年7月7日)
- ・ 「新型コロナウイルス感染への対応について(第9報)」(2020年6月4日)
- ・ スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに基づく千葉県連盟におけるスカウト活動の再開について(2020年5月30日)
- ・ スカウト活動における新型コロナウイルス感染への対応について(注意喚起)(2020年8月22日)

【本件に関するお問い合わせ】 地区コミッショナー経由、県連盟コミッショナー片寄まで。